

# 管理業務で発生した刈草などの適切な処理について

共同住宅の管理会社やオーナーが管理業務として行った除草作業によるごみは、業務に伴う廃棄物に当てはまります。そのため、家庭用のごみ袋では、排出できません。

市の許可業者である地区指定の収集業者に収集を依頼するか、大野城環境処理センターに持ち込んでください（いずれも有料）。

## 地区指定の収集業者

◇大野城美掃 ☎(503)6166

◇クリーンみかさ ☎(575)2789

◇大野環境 ☎(586)3020

※居住地区の担当収集業者は、ごみカレンダーなどで確認してください。

## ●持ち込み先

大野城環境処理センター〔大字牛頸2472番地〕  
☎(596)5943

## ●問い合わせ先

循環型社会推進課生活環境・最終処分場担当 ☎(580)1889

# ペットボトルはラベルをはがして出してください

リサイクル製品の品質向上と、分別意識の向上を目的に、ラベルをはがして出すように、協力をお願いします。

◇はがしたラベルもえるごみへ

◇キャップ→リサイクルへの協力を  
お願いします。（捨てる場合も  
えるごみへ）

## ●キャップ回収場所

◇各コミュニティセンター

◇市役所

◇大野城市社会福祉協議会 など



## ●問い合わせ先

循環型社会推進課生活環境・最終処分場担当  
☎(580)1889

あけてみよう!

# 歴史のとびら

191

## 大野城心のふるさと館のおすすめ⑳

### ① 旧石器・縄文時代の「大野城市」

大野城市内の人の生活・活動の痕跡は旧石器時代の中でも最も新しい約3万年前から1万2千年前までの後期旧石器時代にさかのぼります。市内の後期旧石器時代の遺物は、善一田遺跡など乙金、四王寺山麓域と横峰遺跡など市南部・牛頸山からのびる丘陵上で確認されています。市内最古の遺物は約2万年前に遡る剥片尖頭器で、出口遺跡や横峰遺跡で出土しています。その他にも小形のナイフ形石器や細石刃などが市内の遺跡で確認できます。

このような後期旧石器時代の遺跡の場所や石器の種類などから、丘陵部を中心とした狩猟活動を主に行っていたことが分かります。

続く縄文時代は、縄文土器の出現以降1万年以上の間、狩猟・採集、漁労活動を中心に食料を確保していました。市域では最も古い草創期の遺跡はみられず、続く早期の押型文土器や石鏃などの石器が、四王寺山麓の善一田遺跡や牛頸山からのびる丘陵上の本堂遺跡などで出土しているほか、市中央部の石勺遺跡でも早期の土器が出土しています。その後、前期と中期の遺跡

は確認されて  
いませんが、  
前期に流行す  
る珠状耳飾が  
牛頸川河床で  
採集されてい  
ます。後期以  
降は、四王寺山麓の金山遺跡、牛頸塚  
原遺跡など牛頸山からのびる丘陵上の  
遺跡で竪穴住居跡や土坑が確認されて  
います。

市内の縄文時代の遺跡の時期や広がりを見ると、縄文時代早期頃までは、市域北東部や南部の山麓丘陵上など後期旧石器時代と同じような場所に遺跡が形成されています。その一方で、石勺遺跡にみるように、後期旧石器時代には人の活動の痕跡が確認されてい  
ない平野部にも活動域が広がっていま  
す。縄文時代後期以降は土坑や竪穴住  
居跡などが市内南北の丘陵上で確認さ  
れており、定住的な生活の一端を考古  
学的に伺うことができます。

## ●問い合わせ先

心のふるさと館文化財担当  
☎(558)2209



本堂遺跡出土の縄文土器

